



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☎(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「わかち合いは微笑みをもって」 “Share with a smile”
アジア会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「より良き奉仕のために共に働こう」 “Working together to serve better”
西日本区理事主題	「思いやりを持ってワイズライフを！-わかち合いは微笑みをもって-」 “Enjoy Y's life with Consideration! - Share with a smile-”
中部部長主題	「楽しくワイズ、スクラム組んで」
金沢犀川クラブ会長主題	「地球的に考え、足元で行動しよう」 “Think globally and act locally”
会長：平口哲夫 副会長：三谷信三 書記：北肇夫 会計：高木啓一 直前会長：川村孝治	

今月の聖句：平和の源である神があなたがた一同と共におられるように、アーメン。

ローマの信徒への手紙 15. 33

2009年1月強調月間

IBC・DBC

IBC・DBCの意義を理解し事業の見直し・強化をすべく交流プログラムを検討しましょう。
そして活発且つ充実した交流事業を楽しもう！

小幡 弘 交流事業主任

☆☆☆1月第一例会案内☆☆☆	☆☆☆12月例会報告☆☆☆
日 時：1月22日(木) 19:00~21:00	[第一例会] 日 時：12月11日(木) 19:00~21:00
場 所：兼六城下町2階「芳春の間」 金沢市兼六町2-5 TEL 076-210-8111	場 所：兼六城下町2階「時雨の間」
会 費：2,500円(メンバー不要)	出席者：川村君、北君、作田君、澤瀬君、高木君 平口君、三谷君、三谷メット、伊藤君(金沢クラブ) 堀岡啓信・満喜子ご夫妻と湧希・仰輝ご子息 藤野氏
プログラム	[第二例会] 日 時：12月25日(木) 19:00~21:00
司 会 : 北 君	場 所：金沢YMCA
開会・点鐘 : 平口会長	出席者：北君、高木君、平口君、三谷君
ワイズソング : 一 同	[ワイズセミナー] 1月25日(日)15:00~17:00、 名古屋YMCA3階会議室、講演：岡本尚男。
今月の聖句 : 司 会 者	[金沢YMCAゆきん子キャンプ] 1月31日(土) 県内スキー場
ゲスト・スピーカー紹介 : 平口会長	[2月第一例会(新春特別例会)] 日 時：2月22日(日)~23日(月)
食前の感謝 : 三谷 君	場 所：山中温泉河鹿荘ロイヤルホテル 〒922-0126 石川県加賀市山中温泉河鹿町ホー100
——会 食——	2月の当番 司会：作田君、準備：澤瀬君
卓 話 「アンネの日記」 : 田村光彰氏 (北陸大学教授)	
事業委員報告 : 各 委 員	
ニコニコタイム : 澤瀬 君	
閉会・点鐘 : 平口会長	
*使用済み切手をご持参ください。	

当クラブ	12月出席者	12月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メ ン 7名	100%	前年度繰越 1,390g	12月分 18,900円
広義会員 0名	メネット 1名		12月分切手 0g	(オークション収益)
	スピーカー 1名	メイキャップ 0名	今年度累計	
	ビジター 1名		切 手 0g	
	ゲ ス ト 4名		現 金 0円	
合計 7名	14名	100%	合計 1,390g	累計 41,769円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

12月第一例会(クリスマス例会)に出席して

川村孝治

12月11日19:00~21:00、兼六城下町(時雨の間)にて金沢犀川クラブのクリスマス例会が開催されました。参加者14名。北陸学院中学・高等学校長の堀岡啓信先生より「恐れるな」と題したメッセージをいただきました。先生は奥様と小さなお子さん二人を伴って出席してくださいましたので、まるでマゴメツ参加のような雰囲気でした。

キャンドル点火から始まり、プレゼント交換やオークションなどもあり、和やかなで楽しい例会となりました。今回初めて試みられた、各自持ち寄りの品物のオークションは、なかなか愉快で、予想以上の金額をニコニコファントに預け入れることができました。

ところで、クリスマスに飾り付けられるクリスマス・ホリーについて不思議に思うことがあります。クリスマスカードにもよく描かれる、トゲトゲの葉と赤い実はセイウヒイラギ(クリスマス・ホリー)ですが、日本でもヒイラギは魔よけとして古くから言い伝えられているからです。ただし、セイウヒイラギはモチノキ科の植物ですが、単にヒイラギといえはモクセイ科に属し、その実は黒紫をしています。中国や朝鮮半島に自生するヒイラギモチも昔から栽培されていて、日本ではこれが“クリスマス・ホリー”として店に出回っています。いずれにしても、つややかな緑にトゲトゲのついた葉を魔よけにするという発想が東西共通している点に興味を持てます。

クリスマス・ホリーも元をただせば、古代、冬至前後に太陽の復活と翌年の収穫を祈って行われた農神祭の習慣に起源があり、後にキリスト教に取り入れられたということですから、東西の発想は根っこでつながっているのかもしれない。

金沢わいわい寄せ収益金贈呈式

平口哲夫

12月18日(木)18:30から金沢ニューグランドホテルで開催された、金沢クラブのクリスマス例会において第6回金沢わいわい寄せ席の収益金贈呈式が行われました。



写真は、金沢ワイズメンズクラブ(当番)の伊藤会長(左)から金沢YMCAの朝倉理事長(右)に収益金144,458円の目録が渡されたところです。

クリスマス・メッセージは野崎卓道牧師(日本基督教団白銀教会)による「信じる勇氣」でした。「マリアの胎の子は聖霊によって宿った」という夢のお告げを受け入れたヨセフの信仰について改めて考えさせられました。

長浜クラブのクリスマス例会に出席して

三谷信三

一昨年に続いて二回目の参加。今年はショータイムを中心に各委員会の隠し芸大会、オークションなどが行われた。ショータイムはロックキャンテーズ(女性だけのベンチャーズ・コピーバンド)演奏も楽しかったが、演奏に途中から加わり、ドラムを叩かれた本庄さん、澤田さんのお孫さんの見事なスティックさばきに一同大喝采であった。各委員会の隠し芸はEMC委員によるハワイのフラダンス、他の委員会による各国の女装スタイルで各テーブルを回り募金。参加者80数名、わがクラブもメンバー増強に今一度真剣に取り組む必要を感じながら帰宅した。

ユニセフ街頭募金報告

北 肇夫

歳末恒例のユニセフ(国連児童基金)の「ハンド・イン・ハンド」街頭募金活動は、今年で30回をむかえました。金沢YMCAでは、金沢市青少年団体連絡協議会(青团連)の呼び掛けで、その活動に参加したので報告します。概要はつぎのとおりです。

日時:2008年12月23日(火・祝日)13:00~14:00

場所:堅町商店街入口(金沢市片町1丁目)

参加者:金沢YMCA関係の子供たち6名、その保護者5名、金沢クラブ3名、金沢犀川クラブ2名、計16名。

当日は、時々小雨が降る寒い日でしたが、子供たちや保護者のお母さん方が明るく元気な声で「ユニセフ募金に協力お願いします」と呼び掛けました。堅町商店街は、若者の街として定着しており、学生や若いカップルたちをはじめ家族連れの人たちが募金に応じてくださいました。募金集計結果は21,839円、募金箱もズッシリと善意の重みを感じられました。

青团連関係が参加した「ユニセフ募金活動」は、金沢市内各地や近郊で一斉に展開され、40団体、810名が参加、募金総額1,060,931円でした。募金にご協力くださった方々に感謝いたします。

なお、今年のテーマは「守りたい。子どもたちの命、アフリカの未来」でした。



ワイズメンズクラブ第12回西日本区大会

6月6日(土)~7日(日)、熊本で開催される西日本区大会にはぜひとも出席したく、日程調整をしています。昨年のような番狂わせがないように。(平口)

金沢YMCAのホームページ

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-YMCA.html>